

2025年3月28日
国際紙パルプ商事株式会社

「kininal ASOBLE」に OJO⁺ペーパーターフが敷設されました

全国初出店の子ども向けアミューズメント空間で安全・快適さを提供

KPP グループホールディングスのグループ会社である国際紙パルプ商事株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：栗原 正、以下 当社）が販売する紙製の人工芝「OJO⁺ペーパーターフ」が、株式会社ワイドレジャー（本社：福岡県小郡市、代表取締役：菊池 太一郎）が埼玉県狭山市の商業施設「そよら入曽駅前」内に新店出店した「kininal ASOBLE（キニナル アソブル）」内に敷設され、3月21日に公開されました。kininal ASOBLE は子育て家庭を対象とした遊び場で、OJO⁺ペーパーターフが持つ吸放湿性（湿気を吸いやすく、乾きやすい性質）や環境配慮性が評価されて敷設に至りました。OJO⁺ペーパーターフが民間の事業者採用されるのは初めてです。



敷設されたのは50平方メートルのOJO⁺ペーパーターフで、靴を脱いだ子どもたちの遊び場として使われます。OJO⁺ペーパーターフの原料である紙の糸は、隙間が多い多孔質な構造をしており、吸放湿性（湿気を吸いやすく、乾きやすい性質）に優れます。そのため肌触りが優しく、子どもたちの安全で快適なあそび場として採用されました。紙製でありつつ、特殊な製法で防災認証を取得しています。

当社では、OJO⁺ペーパーターフのカラーバリエーションを、従来から販売しているグリーンに加えてナチュラル（生成り色）にも拡大。原料の紙の糸がもつ多孔質の性質は、吸放湿性に加えて消臭・抗菌*にも効果を発揮します。環境配慮と人工芝としての性能の多様性の両面から、さまざまなシチュエーションで活用いただけます。

*KPP グループホールディングスのグループ会社で、OJO⁺ペーパーターフ製造元の王子ファイバー社調べ。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

国際紙パルプ商事株式会社 人事本部 コーポレート・コミュニケーション室

TEL: 03-3542-4169 email: kpp_cc@kpp-gr.com